

「飯館村集落支援員」募集要項

飯館村集落支援員の内容並びに同業務に係る、募集及び審査等の内容については、次のとおりとします。

1. 目的

本村では、高齢化の進行や人口の減少により、行政区の担い手不足が深刻化しています。地域の活性化のためには、地域の皆さんとともに、地域の実情に詳しい、集落対策の推進に関してノウハウ・知見を有した人材の導入が重要です。

人口減少や高齢化が著しく進む本村において、特に行政区の維持が困難となりつつある周辺地域に対し、地域の実情を把握するとともに行政区の維持を推進していくことを目的として、飯館村集落支援員を募集します。

2. 業務概要

- 1 業務名 飯館村集落支援員(上飯樋行政区)
- 2 業務内容 「4. 業務内容」のとおり
- 3 業務期間 委嘱の日から令和9年3月31日まで
- 4 勤務日数 月曜日から金曜日の間で週3回勤務(祝日除く)
8:30~17:15(出勤曜日要相談)
イベント等により土日勤務の場合あり
- 5 勤務場所 飯館村内(飯館村役場及び上飯樋地区集会所)
- 6 報酬 「飯館村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」に基づき支給

3. 担当係

〒960-1892

福島県相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢 580 番地1

飯館村役場 村づくり推進課 企画定住係

電話 0244-42-1622

FAX 0244-42-1601

E-mail kikaku@vill.iitate.fukushima.jp

4. 業務内容

想定している事業内容については、下記のとおりです。役場と協働しながら、行政区の課題の現状把握や課題共有に係る業務を進めていきます。なお対象の行政区は上飯樋行政区とします。

(1)行政区の課題現状把握・支援業務(随時)

業務	内容
点検・課題や強みの現状把握	行政区への聞き取り、アンケート調査、実地調査等を行い、行政区の実情を把握する(不法投棄、支障木の点検、高齢者見守り等)。
行政区課題の共有、解決に向けた働きかけ	行政区での話し合い等を行い、課題の共有や解決に向けた働きかけ、解決方針の策定を行う(13区を考える会の運営等)。
地域みがきあげ計画の策定・見直し支援	各行政区にて策定している地域みがきあげ計画の策定支援及び、見直し業務の支援を行う(地域みがきあげ計画策定委員会の運営等)。
その他地域課題に向けた解決支援	その地域課題について、解決に向けた働きかけや解決方針の策定を行う(若い世代を呼び込むための取組の推進等)。
その他行政区及び村長が必要と認めた活動	その他行政区の維持及び活性化のために行政区及び村長が必要と認めた活動や業務を行う。

(2)地域課題解決に向けた業務(随時)

業務	内容
移住・定住希望者と調整業務 ・生活支援	移住・定住希望者の相談対応や地域との顔合わせ、移住・定住希望者へ情報提供を行う。住居が決まった後の移住・定住者のフォローアップ、困りごと相談を行う。
情報の発信	行政区で行っている取り組みをSNSや広報誌等により、村内外に積極的に発信し、PRを行う。
地域特性を活かした地域おこしのための活動	地域特性を把握し、地域おこしのための活動を積極的に支援する(ひもろぎプロジェクトの実施、花塚山の活用)。

(3)役場との情報共有(定期)

業務	内容
活動報告 (原則1カ月に1回)	行政区の課題共有に関すること、移住者との調整、担当地区の要望等について、定期で報告を行う(面談及び書面報告)。

5. 事業開始までの流れ

事業開始までの流れは次のとおりです。(日程は目安であり、変更する場合があります。)

時期	内容
6月下旬 7月初旬	集落支援員申込受付開始 - 終了 集落支援員候補者の選考
7月中、下旬	集落支援員委嘱 飯舘村役場において事業の説明 事業開始

6. 令和8年度の募集について

(1) 集落支援員の資格要件

下記の要件を全て満たす必要があります。

- ・健康な 75 歳以下の方で、活動に必要な技能等を有し、意欲のある方。
- ・普通自動車を所有しており、村内を自由に行き来ができる方。

(2) 募集人数について

募集人数は下記のとおりです。

	集落支援員
募集数	1名

(3) 募集期間

令和8年6月26日(金) から 令和8年 7月 14日(火)まで

(4) 応募方法

必要書類を添付のうえ、下記提出先まで電子データの提出、郵送または持参してください。

(5) 必要書類

- ・履 歴 書

※書類の記入・押印が必要です。

(6) 提出・問い合わせ先

〒960-1892

福島県相馬郡飯舘村伊丹沢字伊丹沢 580 番地1

飯舘村役場 村づくり推進課 企画定住係

電話 0244-42-1622

FAX 0244-42-1601

E-mail kikaku@vill.iitate.fukushima.jp